

# 明日を拓く④

人と出会い、語り合い、関係を紡ぐ

## 別府大学の大嶋教授と懇談をしました

大嶋美登子教授は、かつて「不登校を考える講演会」で講師をしていただいたこともある先生です。実践に裏付けられたお話は、深い内容であった感想を持っています。また、「星の会」ができる前に、大分県で「親の会」をしていた経験も持っている大先輩でもあります。

研究室に入ると、笑顔で迎えてくれま

した。しばらく、今の教育の現状や子どもの状況等についてお話をした後、星の会についての説明をしました。とても理解を示してくれました。思わず、「大嶋先生、星の会に入っただけませんか。会報等を読んで下さい。」とお願いすると、笑顔で応えてくれました。

それから、他の先生方を紹介してくれました。大きな力を与えていただきました。

### 懇談を持つことができた団体・個人

- 佐伯のサポートステーション
- 県教組教文部長・村山先生
- 別府大学大嶋教授
- 大分民間教育研究団体連絡会(大分民教連)



## 不登校をどう理解するか ②

### 子どもに学校が合わない?!

「不登校ってよくわからない?」「どうして子どもは学校に行かないの?」と感じている大人は多いようです。大人の多くに不登校の経験が無いから、どうしても子どもに問題があるように思えます。しかし、子どもが行きたくないと思っている学校は、親の時代とずいぶん違ってきています。

### ■学校は牛乳?!

「学校は牛乳と似ている。」と言っていた大学教授がいます。  
「牛乳は飲めば栄養になるかもしれないけど、人によっては下痢を起こす。多くの人は栄養になるが、そうでない人もいます。学校もそうではないか。学校に行けば栄養になる子どもは多いけど、今の学校に行こうとすると、体質に合わず身体症状を起こす子どもも当然いる。」と言っていました。  
ちなみに、牛乳を飲むと下痢になるのは「乳糖不耐症」という体質らしいです。10%

近くの方がそうであるといえます。(不登校は4%くらい)

今の学校の状況に対して、子どもが拒否反応を起こしているのが不登校であるというのです。

### ■青魚と同じ?!

「子どもに学校が合わない」といった説明をしている方は、他にもいます。「不登校の子どもは青魚である」と言っていました。

青魚(アオウオ)という魚は中国に生息する魚で、2m・100kgを超える記録もある程大きな魚だそうです。とにかく大きい魚なので、戦争中に食料を増やすために中国から稚魚が大量に運ばれ、日本国内の20を超える府県に放流されました。しかし、利根川で少し育っただけで、それ以外の川では死滅したそうです。

その理由は、揚子江のようにとってもゆっくりと流れる大陸の河で生息する青魚は、日本の川は急流過ぎて合わなかったらしいのです。

不登校の子どもたちも青魚と同じで、今の学校の状況に合わないと言います。

「学校は牛乳」「不登校は青魚」のどちらも、的を射ているように思えます。学校に合わない子どもが増えているのではなく、子どもが拒否反応をするほどに、年々学校がおかしくなっているように思えます…。

### ■子どもが合わない学校とは

「教師の多忙化」が問題になっています。



OECD(経済協力開発機構)が、中学校の教員の国際比較をした際に、日本は世界で一番忙しいという結果が出ました。その忙しい中身の一つに事務作業がありました。

昔の教師も忙しかったです。毎日の授業の準備、休み時間にノートを見たり、サッカーを子どもとしたりする、放課後に勉強の苦手な子どもの指導、職員室で子どもの指導についての研修、夜遅くなってからの家庭訪問、先輩の家で指導方法を学ぶ、家で日記の赤ペンを書く、お便りを書く…。どれだけ時間があっても足りないほど忙しかったです。しかし、どれも子どもの笑顔が見たいという願いに結びつくので、忙しくて疲れても充実感が持てました。

今の忙しさは、「子どもの育ちに結びついているのか」と疑問を感じる仕事に追われる忙しさですから、精神的に疲れてストレスを感じます。パソコン業務をしながら「何のために教師をしているのか」と苦しくなる教師もいると思います。だから、教師自身が楽しく生き生きとできません。

教師の多忙化だけをみても、昔に比べ学校から子どもと教師の笑顔が消えつつある状況が見えてきます。

## おねがい

<メール>toiawase@hoshinokai.net  
<FAX> 0972-24-3557

## 原稿をお寄せ下さい

- 例会に参加した感想
- 体験をまとめたもの
- 最近の子どもの様子
- 伝えたい情報
- 親の会の紹介
- その他不登校に関すること

原稿は、メールかFAXか郵便で加嶋まで送って下さい。  
掲載の際に匿名・イニシャルなど希望する場合は、そのことを書き添えて下さい。  
また、紙面の都合等で、原稿を修正・省略することがあります。ご了承下さい。



変更する場合があります、  
会報で必ず確認して下さい

- 昼の大分例会…12月7日(日)の20周年記念例会に変えます
- 別府例会…都合で中止です
- 豊後大野例会…12月11日(木) 19:00~21:00
- 津久見例会…12月12日(金) 19:30~22:00
- 夜の大分例会…12月19日(金) 19:00~21:30
- アンダンテ星の会…12月21日(日) 10:00~12:30

次号の会報発送作業予定日は、11月27日(木)です